

令和8年2月吉日

## 日本体力医学会 南九州地方会 第8回大会のご案内

大会長 中垣内 真樹  
(鹿屋体育大学 スポーツ生命科学系)

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、日本体力医学会南九州地方会 第8回大会を下記の要領にて開催いたします。

### 記

1. 会期：令和8年3月2日（月）

2. 会場：鹿屋体育大学 大学院棟 2階 演習室IV 及び 3階 大講義室  
〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1  
(<https://www.nifs-k.ac.jp/aboutus/overview/access/>)

3. 日程（予定）

10：40 ～ 10：45	幹事校挨拶	
10：45 ～ 11：45	一般演題	2階 演習室IV
11：55 ～ 12：15	総会	
12：15 ～ 13：10	休憩	
13：20 ～ 14：50	基調講演（YouTube 配信）	3階 大講義室
14：50	閉会	

4. 基調講演

演者： 坂根 直樹 先生  
京都医療センター臨床研究センター 予防医学研究室 室長  
テーマ「心を動かす支援」

- ※ 本公演は保健指導従事者のためのスキルアップ研修会として、鹿屋市県民健康プラザ健康増進センターと鹿屋体育大学スポーツイノベーション推進機構が共同主催いたします。
- ※ オンライン参加の方は、YouTube 配信となります。質疑応答の時間はございませんので、ご容赦ください。
- ※ 対面参加の方は、質疑応答の時間がございます。

5. 参加の形式

大会は、ハイブリッド形式（会場参加と Web 参加）で開催いたします。Web での参加を希望される方は、Microsoft Teams にて参加していただきます。

※ オンライン参加の場合の手順は現在調整中です。

## 6. 大会参加申込

- 1) 大会に参加される方は、「参加申込フォーム」に氏名、所属等をご記入の上、令和8年2月24日(火)までにメールにて大会事務局までお送りください。
- 2) 参加費は無料です。
- 3) 当日の参加申込も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ事前の申込をお願いします。

## 7. 一般演題発表申込要領

- 1) 一般演題発表を希望される方は、「一般演題発表申込フォーム」に演題名および演者等をご記入の上、抄録原稿と併せて大会事務局までお送りください。お送りいただいた抄録原稿は、「予稿集」および学会の機関誌「体力科学」に掲載されます。
- 2) 発表者、共同演者ともに日本体力医学会員でなくても発表は可能です。ただし、「非会員の筆頭演者」が機関誌「体力科学」へ掲載を希望する場合、3,000円の掲載料を頂戴することになっております。ご了承ください。
- 3) 抄録原稿（見本参照）

原稿は一題900字以内で、表題・著者名・所属・本文を和文で表記してください。表題はゴシック体11ポイント、著者名・所属・本文は明朝体11ポイントでA4用紙サイズ1枚（余白は上下左右25mm）に作成ください。

本文は【目的】、【方法】、【結果】、【考察】などの順にまとめて記入してください。図表は掲載できません。

共同研究の場合は、発表者に○印をつけてください。

原稿はMicrosoft Wordで作成し、大会事務局にメール添付で提出ください。

- 4) 演題申込および抄録原稿締切日  
2026年2月24日(火) 終日

## 8. 一般演題発表方法

- 1) 本大会での一般演題は、パソコンを用いた口頭発表です。発表時間は14分（発表10分、質疑応答4分）の予定です。  
※ 発表時間等につきましては、お申し込み状況により変更となる場合があります。
- 2) 使用パソコンを事務局で用意します（Windows 11、Microsoft 365 PowerPoint）。また、ご自身のノートパソコン等をご持参いただいても構いません。発表時のパソコンの操作は、発表者自身で行ってください。発表データは、USBメモリのメディアにてご持参ください。スライドサイズは16:9も可能です。
- 3) 会場プロジェクターの接続端子はHDMIです。これ以外の端子を装備したパソコンをご使用の場合は、各自で変換アダプタをご用意ください。

## 9. 大会事務局

事務局長 古瀬 裕次郎

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1

鹿屋体育大学 スポーツ生命科学系

Tel: 0994-46-4962

E-mail: [ykose@nifs-k.ac.jp](mailto:ykose@nifs-k.ac.jp)

## 10. 交通アクセス

### 【空の便】

#### 【ルート1】

鹿児島空港

→バス停 鹿屋 [鹿児島交通バス(牧之原経由)100分]

→バス停 鹿屋体育大学前・白水 [鹿児島交通バス(垂水行き)20分]

→鹿屋体育大学 [徒歩3分]

#### 【ルート2】

鹿児島空港

→鹿児島中央駅 [鹿児島交通バスまたは南国交通バス 40分]

※鹿児島中央駅からの経路は以下の「陸の便」をご参照ください。

### 【陸の便】

#### 【ルート1】

鹿児島中央駅

→鴨池港 [市営バス (11番線・16番線) または鹿児島交通バス (32-1番線) 30分]

→垂水港 [垂水フェリー40分]

→バス停 鹿屋体育大学前・白水 [鹿児島交通バス 30分]

→鹿屋体育大学 [徒歩3分]

#### 【ルート2】

鹿児島中央駅

→バス停 鹿屋体育大学前・白水 [大隅半島直行バス (垂水フェリー経由) 100分]

→鹿屋体育大学 [徒歩3分] →鹿屋体育大学 [徒歩3分]

上記アクセス方法の詳細は、  
本学ホームページからのご確認いただけます (QRコード)。



<抄録原稿見本>

下肢自重負荷トレーニングによる起立性低血圧の改善効果

○発表者<sup>1</sup>、共同演者<sup>2</sup>、共同演者<sup>3</sup>

<sup>1</sup>所属、<sup>2</sup>所属、<sup>3</sup>所属

【目的】起立性低血圧 (OH) 者は、立位時の血圧調節に及ぼす下肢の抗重力筋の作用が弱い傾向に  
……。【方法】3分間の起立試験により OH と判定された 18-20 歳の女性 14 名を対象に、  
……。

